

学校関係者評価報告書

学校法人湘南ふれあい学園茅ヶ崎看護専門が高等学校学校関係者評価委員会は、令和2年6月16日に「平成30年度自己点検・自己評価報告書」に基づいて、学校関係者評価を実施しましたので、下記のとおり報告いたします。

令和2年6月17日

学校法人湘南ふれあい学園
茅ヶ崎看護専門学校
学校関係者評価委員会

1 学校関係者評価委員会

【地域関係者】

委員 弓達 茂 氏 鶴嶺西地区まちぢから協議会会長兼今宿自治会会長

【実習先および就職先関係者】

委員 露木 道子 氏 湘南東部総合病院 看護部長

【卒業生】

委員 室伏 優太 氏 ふれあい連携同窓会副会長（第21期生）

【学校】

秋田 真理子 副学校長

増田 信代 教務主任

前川 光太郎 事務責任者

2 基準項目ごとの学校関係者評価・意見

(1) 教育理念・目標

特に意見なし。

(2) 教育活動

国家試験合格（資格取得）が外部評価を受ける大きなポイントになっており、低評価につながる。

80名卒業、80名合格を目指して頂きたい。

授業だけでなく、実習を通して学べる部分もあるので、資格取得に向けて更に協力していきたい。

(3) 学生受入れ

定員確保が継続的に行われている。

(4) 教職員組織

教育活動の結果に直結していると予想されるが、組織を強化するため教員の定数確保を目指してもらいたい。

(5) 施設・設備等

特になし

(6) 学生生活支援

退学者を出さない支援策を更に検討してもらいたい。

(7) 管理・運営

地域交流の一環として自治会の防災訓練への参加、ボランティア活動など連携を深めたい。

以上